

現場から学ぶサステイナブルな社会のデザイン

— しまんと流域農業プロジェクト —



「地域・コミュニティとは住民が自らその方策を設計するもの」という問題意識で、四万十川流域に有機農業を広げるプロジェクト「しまんと流域農業」を引っ張る梅原真さんと畦地履正さんをお招きして、プロジェクトの構想についてお話をうかがい、現場の実態に即した「サステイナブルな社会のデザイン」について考えます。ふるってご参加ください。

【日 時】2022年7月12日（火）15:00～17:00

【開催方法】ハイブリッド形式

（東京大学柏の葉キャンパス 環境棟 4階会議室(429室) + オンライン配信）

【参加お申込み】<https://forms.gle/y2s9dGPEFAPK17uz6>



梅原 真（うめばらまこと）さんプロフィール

高知市生まれ。梅原デザイン事務所主宰。デザインは社会モダンの解決ソフトであると考え、「一次産業×デザイン＝ニッポンの風景」という方程式で活動。「かつお」を藁で焼く「一本釣り・藁焼きたき」、「ゆず」しかない村から「ぼん酢しょうゆ・ゆずの村」、「砂浜」しかない町から「砂浜美術館」、「島根県の離島」が言い放つアイデンティティ「ないものはない」などをプロデュース。

梅原デザイン事務所のHP
<http://umegumi.jp/>

畦地 履正（あぜちりしょう）さんプロフィール

四万十町（旧十和村）生まれ。株式会社四万十ドラマ代表取締役。「ローカル・ローテク・ローインパクト」のコンセプトで活動する地域商社「四万十ドラマ」の取り組みは、農林水産省「立ち上がる農山漁村」、総務省「地域づくり総務大臣表彰」優秀賞、経済産業省「がんばる中小企業・小規模事業社300社」などの評価を受けている。

四万十ドラマのHP
<https://shimanto-drama.jp/company/>

【お問合せ先】新領域創成科学研究科 環境システム学専攻 徳永 朋祥

Tel : 04-7136-4708

e-mail: tokunaga@edu.k.u-tokyo.ac.jp